

2 学期末学年集会 代議員会が運営・進行しました。

24日(木)3限後、代議員先頭に整理して体育館に入場。4限開始を知らせるチャイムで、学年集会を始めることができました。

2学期の振り返りを発表するにあたり、まず、クラスの良かった点、問題点、改善点を授業態度、掃除、休み時間の過ごし方、服装など各項目を個人で振り返り、班で交流し、次にクラス全体としてまとめ、最終的に代議員が集会において原稿作成をしました。



各クラスの振り返りが発表され、代議員会から学年全体の2学期まとめと、3学期に向けての抱負で締めくくられました。

学年全体のまとめ

2学期は、1学期よりも協力することができてよかったけど、学年集会で出た問題に、代議員会の人も含め、多くの人に関わっていたことが、とても残念でした。

残された3学期を後悔しないように過ごしていきましょう。

各委員会、こんな活動してます

今月の生活目標

ろうかにもうかがえないようにする！

話す必要がある人は窓側に寄ろう。

生活委員会

後期保健委員会 1年生 石けん当番チェック表

学年	西子洗い場(1-1)				西子洗い場(1-2)			
	1-1	1-2	1-3	1-4	1-1	1-2	1-3	1-4
11/13(土)	○	○	○	○	○	○	○	○
11/20(土)	○	○	○	○	○	○	○	○

*1-2ダントツ一位独走中
クイズは本日最終日
ラスト1問ですが、
クラス全員でかかれば
一発大逆転の可能性あり

クラス対抗クイズ合戦 「三択苦勞す」

		12月23日まで	12月24日	合計
1年1組	正解数	11		11
	参加数	16		16
1年2組	正解数	35		35
	参加数	53		53
1年3組	正解数	2		2
	参加数	3		3
1年4組	正解数	1		1
	参加数	2		2
1年生	参加数	74	0	74

3学期は、2年生への準備期間！

8月19日からスタートした、90日間の長い2学期が終わります。冬休みが明けると、いよいよ最終学期です。1年生の締めくくりであり、2年生への準備の学期でもあります。



期末懇談でも指摘された点、学習面での課題のひとつとして、「提出課題を必切までに出さない」「試験に向けての準備が不十分」なひとが少なくないことです。



冬休み宿題に「iPadのクラスルームに送ったチャレンジテストの過去問をノートに解く」があります。以前配布した「令和2年度中学生チャレンジテスト(1,2年)リーフレット」には、出題範囲が記載されています。また、大阪府教育委員会HPには、過去の問題例が公開されています。



今回、教科担当より、みなさんのiPadに
昨年の問題を送りました。

本来ならば、『宿題』にされなくても、
自主的に取り組むべき問題です。

テストのために勉強するわけではありま
せんが、準備不足のままテストに臨むの
も、そろそろ終わりにしましょう。



あした明日から11日間の冬休み。

部活、学習、休み時間、とメリハリをつけて過ごしてほしいものです。

家族との団欒も大切に！リフレッシュして、1月6日にお会いしましょう。

実施日 令和3年1月13日(水)

生徒・保護者のみなさんへ
「令和2年度中学生チャレンジテスト(1・2年生)」を実施します。
大阪府教育委員会

実施の目的

- 大阪府教育委員会、市町村教育委員会及び学校が、生徒の学力の状況をつかむことで、教育の成果と課題を明らかにし、今後の教育にいかします。
- 生徒のみなさんが、自分の学習の到達状況を正しく知ることで、自分の学力に目標を持ち、また、その向上への意欲を高めます。
- 大阪府教育委員会が、調査結果を使って、大阪府立高等学校入学選抜の調査書に記載する評定が、公平性の高いものであるかどうかを確認する資料を作成し、市町村教育委員会と学校に提供します。

実施内容

- 対象：市内の市町村立中学校、義務教育学校後期課程及び府立中学校並びに支援学校中学校の第1学年、第2学年の生徒
- 教科：第1学年 国語、数学、英語
第2学年 国語、社会、数学、理科、英語(英語は、第1・2学年ともリスニング問題を含む)
- 出題形式：選択式問題(選択肢から選んで答える問題)
短答式問題(短い語句や数値等で答える問題)
記述式問題(長い語句や文章等で答える問題)
- 実施時間：1教科あたり 45分

時間割

◆第1学年

1時間目	2時間目	3時間目
国語	数学	英語

※各教科45分です。開始時刻は、各学校で決めます。

結果の提供

◆結果は、生徒一人ひとりに個人票で提供されます。(令和3年3月中に学校から提供される予定です。)

生徒のみなさんに提供される個人票のイメージ

個人票には、以下の内容が記載されています

- 大阪府全体の得点ごとの生徒の割合
- 問題形式別のあなたの得点、大阪府の平均点
- 問題領域別のあなたの得点、大阪府の平均点
- 問題ごとのあなたの結果、大阪府の正答率等

個人票は、今後の学習に活用できます

- 自分の学習の得意なところや苦手なところがわかります。
- 間違った問題にもう一度取り組んだり、苦手分野の強弱につなげたりすることができます。

※個人票に記載された内容に関するお問い合わせは、学校から示された期日に学校に申し出てください。

